



平成27年度

キッズ

コウノトリKIDSクラブメンバー募集!



《問合せ》コウノトリ共生課 ☎21-9017

大空を舞うコウノトリって、とても美しいですね。

コウノトリが野外で生きていくためには、さまざまな生きものが暮らしている『健康な自然』が必要です。

コウノトリKIDSクラブは、子どものための活動サークル。平成27年度は、生きものの暮らしを守るためのさまざまな活動を通じて『命を見つめる心』を養います。

生きものが大好きな子どもたちも、ちょっと苦手な子どもたちも、一緒に楽しく活動しましょう!



▲どんな生きものが住んでいるかな?

●応募資格

- ・市内在住の小学4～6年生(平成27年4月時点)
- ・コウノトリや豊岡の自然に関心がある方
- ・年間を通じて活動に参加できる方

●募集人数 20人程度

●活動期間 4月から3月の間に8回程度

●活動内容 生きもの調査、環境保全活動など

●参加費 年間2,000円(教材代)

●申込方法 コウノトリ共生課またはコウノトリ文化館にある所定の申込用紙で申込み

●申込期間 3月25日(水)～4月17日(金)

コウノトリKIDSクラブに参加すると

●特典1 新メンバーには、KIDSクラブのオリジナルキャップとTシャツ、観察用ノートをプレゼント

●特典2 参加回数に応じて、“生きものバッジ”がもらえる!

●特典3 豊岡の自然やコウノトリを大好きになれる!



「楽しい」から健康運動教室に参加しています～西花園区～

《問合せ》健康増進課 ☎24-1127

健康づくり推進モデル事業では、4区(下陰区、西花園区、桑野本区、岩中区)を指定し、健康運動教室や歩キングを通して、個々の健康状態の変化や、地域のつながりを検証しています。

西花園区では、毎週月曜日、区の会館に集まり、歩キング体操や筋力トレーニング、ストレッチ体操をみんなで楽しんでいます。

人と人とのつながりやコミュニティの場として、家族以外の人と会話し笑顔を交わす機会となっています。

■健康運動教室参加者の声

◎笑い会えることが楽しい [中道智津子さん]

天気が悪い日などは、教室に行きたくないときもありましたが、行けば顔なじみになった人とおしゃべりをして、笑い合えることが楽しいです。だから続けられていると思います。健康のためというよりは「楽しいから来たい」という気持ちです。習慣になり、生活の一部になっています。



◎筋トレは高齢者にもお勧め [黒田謙二郎さん]



教室は、運動不足が楽しく解消できるととても良い場です。この筋トレは、若い人だけでなく、運動不足の高齢者には特に適していると思います。より多くの人に参加してもらって、誰もがいつまでも健康にいてほしいと願っています。

健康運動教室が始まって3年目に入りました。膝の調子が良くなった、足腰が軽くなったなど、カラダの変化を実感する方も多いです。さらに、教室に来るのが楽しい、あまり交流がなかった人とも話ができるようになったとの意見もあり、地域のつながりが強まっているように感じます。カラダだけでなく、地域の活性化にも効果をもたらす健康づくり、あなたの地域でも取り組んでみませんか?



▲教室の様子(手足のばし)

生きものイキキ観察記④
タンポポ

このシリーズは、豊岡市生物多様性地域戦略の身近な生きものを「まずは知る」作戦として紹介します。

《問合せ》コウノトリ共生課 ☎21-9017

豊岡のタンポポは、温暖な海岸沿いから開花し始めます。もともと日本にあったタンポポ(在来タンポポ)は、3〜5月にしか咲きませんが、外国からやって来たタンポポ(外来タンポポ)は、条件が良ければ1年中咲いています。在来タンポポは山裾の近くにある集落の土手や道沿い、林縁に、外来タンポポは市街地や農地など、より人の手の加わったところに生育する傾向があります。いずれにしても豊岡のタンポポは、人との関わりが希薄な自然の中では生育できない植物のようです。

豊岡はタンポポの種類が非常に多く、6種類の在来タンポポ(カンサイタンポポ、ヤマザトタンポポ、クシバタンポポ、オオクシバタンポポ(仮称)、シロバナタンポポ、キ

ビシロタンポポ)が生育しています。その他に外来種であるセイヨウタンポポ、アカミタンポポの仲間や外来種と在来種の雑種が生育しています。



▲3種類の在来タンポポが隣り合っている。オオクシバタンポポ(左)、カンサイタンポポ(中)、シロバナタンポポ(右)

タンポポの観察も楽しいですが、セイヨウタンポポは、もともと食用として導入されたと言われています。葉をサラダとして食べたそうで、レタスにちよつと似た苦い味があります。根っこはきんぴらになります。根っこはおいしいです。乾燥した根っこからはタンポポコーヒーも作れます。私は花の天ぷらが好きです。タンポポは野生の植物なので、食用にされるときは、農薬などが散布されていない場所のものを利用してください。

(写真・文 NPO法人コウノトリ市民研究所 主任研究員 菅村定昌)

こちら鳥獣害対策員です!⑦
～来年度の獣害対策に向けて～

市では、鳥獣害対策を強化しています。このシリーズでは、市が実施している鳥獣害対策や、知っている役に立つ情報などを、市の鳥獣害対策員が紹介します。

《問合せ》農林水産課 ☎23-1127

今回はモグラ対策です。実はモグラは肉食。大根、ニンジン、アスパラ、イチゴなどは食べません。これらの真犯人はネズミや虫です。モグラによる被害は、トンネルによって根が乾燥して枯れてしまうこと。特に苗土には、モグラの好物であるミミズが多量に集まります。それを食べるために穴を掘り、根が乾燥してしまうのです。

苗のほかに、刈り取ってまとめた雑草や肥、倒れたトタン板などの下にもミミズが集まるため、それらを片付けるのも対策の一つです。逆にそこに集まっているモグラを捕獲しても良いでしょう。で

もモグラは、ネキリムシなどを食べてくれる農業の助っ人でもあるので、捕獲後は影響のない場所に逃がしてやってください。



モグラの捕獲は簡単です：ここに書ききれませんが、「モグラ おもしろ生態とかしていい防ぎ方」に詳しく書かれています。図書にも蔵書があります。ちなみに、この本によると、風車、爆音機、振動機、電子音などの撃退機はあまり意味がないようです。

もう一つ、モグラの被害で深刻なのが、田に穴をあけて漏水させることです。稲刈り後の田んぼに、こんもりとした小さな土盛りがいくつもできていたら注意してください。畦の穴をふさいでも、穴は耕運層を越えて下層土に届いて畦の外側に抜けていることがあります。モグラの穴の確認は、耕運後には分からなくなるので、耕運前にやっておきましょう。

もったいない川柳
応募作品紹介
 (氏名またはペンネーム・敬称略)

- ◆一般の部
 - 孫みやげもったいなくてまだ食はず (河野淳子)
 - バス電車一駅くらい歩いちゃお (古賀由美子)
 - エコノミーはもったいない」とと深絆 (五宝千津代)
 - 消し忘れ蛍光灯が泣いている (後藤順)
 - 「もったいない」ペットのインコしゃべり出す (知恵袋)
 - ムダするももったいながるも人類の業 (小林佳史)
 - もったいないこの心根が地球を救う (小山時雄)
 - もったいない節約とケチの意味違い (カズ)
 - ひと工夫はんば野菜がごちそうに (神崎みさき)
- ◆高校生以下の部
 - 一つの部屋家族だんらんああ素敵 (門田樹里亜)
 - お風呂はねあいたらすぐに入ります (矢熊大樹)
 - 物でつながるより心でつながろう (匿名)
 - 1日にもったいないは何個ある (足立美咲)